

平成28年度第3回岡山大学 Alumni（全学同窓会）理事会議事要旨

日 時 平成28年10月21日（金）14:00～15:33

場 所 岡山大学本部棟6階 第一会議室

■ 開会挨拶

冒頭、小長会長から、開催の挨拶があり開会した。

■ 出席者の確認

小長会長から、出席者の確認があった。

欠席者：陶浪副会長、門野理事（代理出席：武藤幹夫氏）、岡本理事（代理出席：檜垣和孝氏）、有岡理事、竹崎理事、小橋理事、阿部理事、許理事、大塚理事、金光顧問

■ 議 題

1. 審議事項

（1）岡山大学 Alumni（全学同窓会）役員の交代について

小長会長から、Alumni 広島支部の川本代表幹事が退任され、新たに荒木代表幹事が就任されていることの報告があった後、資料1に基づき、岡山大学 Alumni（全学同窓会）の理事に就任することについて提案があり、審議の結果、承認された。

続いて、荒木理事から挨拶があった。

※国際同窓会の活動について

張理事から、国際同窓会の活動状況について報告があった。

（2）岡山大学 Alumni（全学同窓会）支部活性化支援事業について

小長会長の指名により事務局から、支部活動活性化支援事業について、資料2-1（東京支部からの申請）、資料2-2（愛媛県支部からの申請）、資料2-3（広島支部からの申請）に基づいての説明と、このような取組が、学部の垣根を超えた交流を深め、Alumni の活動活性化に繋がるものである旨の補足説明があり、審議の結果、承認された。

(3) 岡山大学 Alumni (全学同窓会) 会報 第4号について

小長会長の指名により事務局から、資料3に基づき、会報第4号の編集方針については全16ページとし、巻頭記事については愛媛県支部の貞本代表幹事へ執筆を依頼すること、岡山大学スーパーグローバルホームカミングデイの開催報告、アクティブ岡大人ではかつて寮生だった同窓生の方へ執筆をお願いする予定であること等企画内容の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

(4) 岡山大学 Alumni (全学同窓会) ロゴマークについて

小長会長の指名により事務局から、ロゴマーク作成の経緯および応募から選定に至る経過等について説明があった後、資料4-1に基づき決定したロゴマーク、資料4-2に基づきロゴマークの使用基準および資料4-3に基づきロゴマークの使用例について説明と、ロゴマークについては商標登録する旨の説明があり、審議の結果、承認された。

なお、近藤監事から、譲渡に関する手続きおよび使用に係る規則の制定について助言があった。

(5) 岡山大学 Alumni (全学同窓会) 役員の改選について

小長会長の指名により事務局から、資料5-1および資料5-2に基づき、次のとおり説明があった。

- ・ 現役員の任期は、平成27年4月1日から平成29年3月31日で、来年3月をもって任期が終わること。
- ・ 岡山大学の役員は、平成29年4月1日付けで学長が替わるため、会則第10条第2項第1号および第2号に規定する役員は、新学長が推薦すること。
- ・ その他の現役員の方々は、支部および学部同窓会等で調整し、役員の交替があれば来年3月中旬までに Alumni 事務局へ連絡をしていただきたいこと。
- ・ 役員の改選については総会で決議することとなり、学長が推薦する者、Alumni 各支部および各学部等同窓会から推薦する者については、推薦のあった者を役員とすることで、10月22日開催の総会において事前了承いただくこと。
- ・ 会長職、副会長職についても10月22日開催の総会で事前に諮ること。
- ・ 会長職については、Alumni の事業もある程度軌道に乗ったとは言え、支部設置活動等の課題が多々あることから、大学側としては小長様にもう1期引き続いて会長を引き受けていただきたい旨のお願いをし、ご内諾をいただいたものと考えている。
- ・ 副会長について、陶浪副会長には、小長会長から引き続き留任のお願いをしていただくこと、小谷副会長は、今年度をもって退任のご意向を示されていること。
- ・ 小谷副会長の後任は、Alumni 支部設置活動等の課題が多々あることから、副会長は歴史と組織力を有する法文経同窓会および医学部同窓会から選出することとした。よって、医学部同窓会関係の理事により相談いただき、推薦があった者をもって Alumni 副会長とさせていただき、10月22日開催の総会で了承を得たい

と考えている。

小長会長から、Alumni も過渡期であることから、もう 1 期会長職をお引き受けする旨の発言があり、承認された。

また、小長会長から、事務局から提案のあった副会長および理事の選出方法について諮られ、審議の結果、承認された。

次いで、退任のご意向を示された小谷副会長から挨拶があった。

(6) 平成 28 年度岡山大学 Alumni (全学同窓会) 総会について

小長会長の指名により事務局から、資料 6 に基づき、総会次第の第一部の審議事項については、これまでに開催された理事会において承認されたもので、10 月 22 日開催の最高意志決定機関である総会において審議されることとなっていること、第二部では、1) 岡山大学学都基金について、2) 岡山大学国際同窓会の活動について説明することとしている旨の提案があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

(7) 岡山大学学都基金の事業テーマ等について

小長会長の指名により岡山大学荒木理事から、資料 7 に基づき、学都基金の目的、イノベーション拠点形成等学都基金の重点的課題および今回定めた事業テーマについて詳細な説明があった後、学都基金は岡山大学の重要な事業であり、同窓会としても協力していただきたい旨の発言があった。

続いて小長会長から、次のとおり発言があった。

- ・ 10 月 31 日に岡山大学学都基金発起人会を開催する。発起人には中央財界で活躍されている者や大手企業の方々に、発起人になっていただきたいと考え、連絡を行ってきた。
- ・ 岡山大学でも地元の自治体、経済界、企業および岡山大学出身者等に声をかけておられる。

小長会長から、以上のような状況を鑑み、同窓会としても側面的な立場で、ご支援ご協力を賜りたい旨の提案があり、審議の結果、承認された。

(8) その他

① 旧制第六高等学校と岡山大学との連繫について

小長会長から、旧制第六高等学校と岡山大学との連繫の進め方について提案があり、種々意見交換があった。

② 岡山大学第 1 期生を中心として、岡山大学との関わりの記録を残す

— 「岡山大学と私」(仮題) —

小長会長から、標記に係る方針について提案があり、種々意見交換があった。

2. 報告事項

(1) 岡山大学 Alumni (全学同窓会) 名古屋支部設立の動向について

小長会長の指名により荒木事務局長から、次のとおり報告があった。

- ・ 各支部を創っていこうということで、皆様ともご相談しながら進めてきている。まずは名古屋支部を作ろうと取り組んでいる。
- ・ 今年の8月22日に法文経同窓会名古屋支部長の寺崎さんとお会いした。同日また東海岡山県人会会長の尾原様とも話をさせていただいた。
- ・ 実は2年前の平成26年8月7日に私が名古屋に行って、寺崎様、尾原様そしてアイシン精機の方と医学部、歯学部同窓会の方と話をさせていただいた。
- ・ 大きな特徴としては、すでに同窓会の中でとりわけ法文経同窓会の名古屋支部は、かなりオープンな活動をしていて、いろいろな部局の方がそこに加わってきているので、Alumniの支部を別に創るというのは大変ではないか、という意見が2年前にはかなり強く出されていた。
- ・ ところが今年の8月22日に尾原様と寺崎様にお会いしたときには、両人から法文経同窓会名古屋支部に若い人が入ってこないの、参加の人数も先細りだと報告があった。
- ・ 尾原様自身もこの際、各種横断型の連絡会を作ったらいいのではないかと、という提案があり、それを踏まえて、今後は名古屋にAlumniの出発点になるような各支部横断型の連絡会議を作るということで、関係者の大体合意ができてきたのではないかと、という感触を得た。
- ・ 今後は理事会の意見を賜りながら、名古屋に支部横断的な組織を作るということで取り組んでいきたい。

3. その他

(1) スーパーグローバルホームカミングデイ2016の開催について

小長会長の指名により事務局から、資料8に基づき、10月22日に開催するスーパーグローバルホームカミングデイ2016において、歓迎式典、Alumni総会、記念講演会、ウェルカムパーティーの他、ミュージックフェスティバル、同窓生・在学生らによる出店等について企画している旨報告があった。

閉会

小長会長から、閉会の挨拶があり、閉会した。

以 上